

はや公民館だより

平成27年12月号 No. 387

発行：芳養公民館 館長：泉 京子 主事：野口 直希

住所：田辺市芳養松原一丁目15-8

TEL：22-1429 FAX：23-1909



芳養公民館区『成人式』のお知らせ

本年度新成人になられる皆様に対し、下記のとおり芳養公民館区の成人式を行います。
新成人の皆様、是非ご出席下さい。申込みは12月18日までをお願いします。

【日程】平成28年1月10日(日)

【受付】午前8時30分

【開会】午前9時

【閉会】午前9時30分

【場所】芳養松原「大神社」

【対象者】芳養公民館区の新成人

※平成7年4月2日から平成8年4月1日までに生まれた方

祝 成人

※芳養で育ち、現在館区外に住所を移している方で、成人式に参加を希望される方も、芳養公民館(22-1429)までご一報下さい。

「防災学習」～避難所施設での過ごし方～

12月19日(土)、午後1時半から田辺市社会福祉協議会の鹿毛智子氏を迎えてご講話いただきます。

災害の脅威は既に皆様ご存知のとおりですが、実際に災害が発生したとき、避難所施設でどのような過ごし方、また対応をすればよいかなどについて学び、防災力を高めましょう。

皆様ご近所お誘い合わせの上、ご参加ください。

【次回予定】

- ・「広域に学ぶ」

1月23日(土)に田辺市福祉バスを使って1日研修に出かけます。

※これまでの防災学習のまとめとして研修に出かけます。

12月19日の「防災学習会」以降に申し込んでください。



第8回 読み聞かせ教室 熊野の民話

下記内容のとおり、読み聞かせ教室を行います。

子どもから大人の方まで楽しめる内容ですので、皆様お誘い合わせの上、ぜひご参加ください。

【日程】平成27年12月12日(土)

午後1時30分から

【内容】熊野の民話

児玉 晴代さん

アコーディオン演奏

坂本義次さん

「第2回防災学習会」

11月21日(土)、芳養公民館にて「4連続講座第2回防災学習会」を行いました。今回は、家門さん親子をお迎えし、防災について発表していただきました。小学生のお子さんにも立派に発表して頂き、来場された方も感動されていました。芳養川沿いを歩き研修を深めました。



秋の作品展を開催！

11月14日(土)・15日(日)、芳養公民館において「第27回秋の作品展」を開催し、生花・絵画・書・写真・木工芸品や、生け花香る茶道教室などで華やかに賑わいました。

今回は例年に比べ新たに出展していただいた方やグループもおられ、作品の出展数も分野も広がり盛り上がりました。ご来場いただきました皆様、ありがとうございました。

また、作品出展者の方々、会場設営や後片づけ、運営などにご協力いただきました文化委員他、地域の皆様ご協力ありがとうございました。



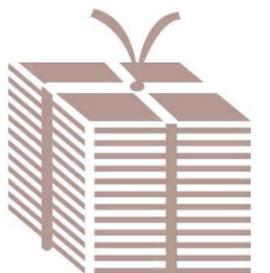
12月の古紙回収日(毎月第1・3火曜日)

12月1日(火)、15日(火)

◎午前中に、芳養公民館前に出して下さい。

◎雑誌、新聞、ダンボールの3種類に分け、必ず紙ヒモでくくって出して下さい。

※回収日以外は、回収できませんので出さないで下さい。



芳 養 小 学 校

学校開放週間のお礼

公民館報の11月号で連絡させて頂きましたとおり、11月は、学校開放月間（11月2日～30日）を設けました。

本校では、少しでも多くの保護者や地域の方々に学校に足を運んでいただき、児童の様子や学校の取り組みを見ていただきたいということで、参観授業やふれあい教室の公開、校内絵画展、育友会主催のウォークラリー等の行事を行いましたところ、多くの保護者や地域の皆様方に来校していただきました。本当にありがとうございました。心より感謝申し上げます。

公民館秋の作品展と育友会ウォークラリー大会

11月14日（土）・15日（日）の芳養公民館作品展に、各学年より絵画並びに芳養ふれあい教室の生け花教室からの10作品をはじめ、書道教室やフェルト教室から作品を出展させていただき、大勢の地域の皆様方に見ていただくことができました。

このような発表の場を提供していただき、また、お世話いただきました芳養公民館長様、職員、委員の皆様方に心よりお礼申し上げます。

また、15日（日）の芳養小学校育友会主催のウォークラリー大会では、心配していた雨もあがり、楽しく終えることができました。チェックポイントを公民館にして、作品展にもお邪魔させていただき取り組みを行いました。併せて育友会長の竹中さんによる救命講習も実施されました。参加した児童や保護者は17チームでした。心より感謝申し上げます。

田辺・西牟婁郡音楽会

11月19日（木）に紀南文化会館に於いて行われました田辺・西牟婁郡音楽会に4年生が参加し、合唱「赤い屋根の家」とリコーダー奏「Let It Go ありのままで」を発表しました。

いずれの児童も合唱やリコーダー奏を一生懸命に頑張っていました。また、他校の発表を聞く姿勢も大変良く素晴らしい一日であったと思います。発表を見に来て頂いた方にお礼申し上げます。

子どもたちの作文より(抜粋)

郡市音楽会

九里栄志

みんながとてもきれいな歌声、合奏で感動しました。涙が出そうになりました。

坂井美聡

私は初めて郡市音楽会に出てとても緊張しました。特に合唱部の人が一番上手でした。特に2つに分かれている所もすごく上手でびっくりしました。

西川元稀

激しいリコーダーや優しいリコーダーもあり、とても良かったです。たくさんの方が集まり、転校した人も来ていて嬉しかったです。

高垣詩乃

迫力のある歌や楽しくなる歌などたくさんありました。私は楽しかったし、緊張もしました。来年の4年生はどんな歌を歌うのかなあ。

尾鼻沙南

私たちの番になるとドキドキしました。でも指揮を見て演奏していると、いつものように体育館で練習しているように間違えずに演奏できました。

土井蓮翔

あまり緊張はしなかった。他の学校の6年生の歌は声がとても高かった。僕らも6年生になったら、あんなに高い声が出せるのかなあ。

高山樹希

全校で18人の学校があつて、声が小さいのかなあと思ったけど、すごく迫力があつて、声が大きいので、すごいと思いました。僕は郡市音楽会に行って、思っていたより舞台の台の広さが広がったから、よけいに緊張しました。でも間違えずに出来たのでよかったです。

濱野光樹

はじめは緊張したけれど、やっていると楽しくなって緊張しなくなりました。他の学校もすごかったです。また、いつか行ったり聞いたりしたいです。

尾崎 稜

音楽発表はすごく緊張しました。リコーダーを落とした音が聞こえた時はドキッとしましたが、サビの部分が上手にできて良かったです。

瀧田恭大

私はリコーダーを吹いている時、緊張して手がふるえていました。他の学校は予想以上に上手だったのでびっくりしました。私は「赤い屋根の家」という歌をピアノで弾きました。練習の時は止まったりしたけれど、本番では一回も失敗することなく、弾き切ることができたので、ほっとしました。

岸本沙耶

坂本琴美

大 坊 小 学 校

地域合同防災教室

大坊小学校では、地域で防災に対する意識を高めるため、2年前より地域と合同で防災教室を行っています。自然災害は地震、津波だけではありません。近頃は自然の力によって、想定外の事が様々起こっています。自助、共助の力を高めるため何かしようということで始めたのがこの教室です。

今年は、和歌山市より3Wわかやまウイメンズワッチタワーの方に講師をお願いしました。災害についての大型紙芝居とマイトイレ作りの実習など、具体的で子どもたちにも分かりやすい学習でした。災害の備えとして用意しておく物といえば、まず食べ物、飲み物を考えますが、確かに排出することは切実なことです。ボランティア等で避難所に行くと、「すみません、トイレはどこですか?」と聞かなくても、強いアンモニア臭でトイレの場所が分かるほどだと話されていました。体育館等の避難所が生活の場所となったとき、トイレの数はとても心配です。生きるためには、もちろん食べることも大切ですが、出すことも無視できません。多くの人が集まる場ではその対策は欠かすことができないということに、改めて気付くことができました。

大坊区、団栗区、育友会、校区協議会等のご協力のおかげで、当日は講堂がいっぱいになるほど多くの方が来て下さいました。このような地域の力が、いざというときは、共助の力となって働くのだろうと、心強く感じました。

じしんのお話を聞いたよ 2年 松上竜也

はじめに大きな紙しばいを読んでもらいました。題は「にげろ、にげろ」で、つながりがきたときには高いところに逃げなければならないと分かりました。

つぎに、新聞紙でトイレをつくりました。作るのがむずかしかつたので、先生に手つだってもらいました。つながりなどがきたときは、自分の命をまもりたいと思いました。

防災教室で学習して 6年 黒崎 由奈

和歌山市から3Wの方々から防災のお話をしに来てくれました。最初は岩手の方から聞いた実話をもとにした紙芝居を読んでもらいました。効果音もあつて、すごく分かりやすかつたけど、和歌山県には起こってほしくないなと思いました。その後に、「マイトイレ」の作り方を教えてもらいました。新聞で作れることやペットシートを使うことを知って、驚きました。トイレの大切さ感じました。

また、もし地震が起きても、津波が来ても、みんなを信じて逃げることを覚えておきたいです。お母さんやお姉ちゃん、おばあちゃんがいないでも、祇園神社へ逃げることになるかもしれません。今日作ったトイレも被災時に使えるように、作り方を覚えておきたいです。でも、やっぱり災害は起きてほしくないです。

明 洋 中 学 校

明洋中学校から

二学期は生徒たちにとって、一年の中でも一番充実した時期で、実りある教育活動を展開しています。その一部分を紹介します。

◇教育講演会を開催しました

11月2日、本校生徒、保護者、地域の方々に参加のもと、明洋中学校、芳養・西部・中央公民館の4者共催の教育講演会を開催しました。

御坊市の柳岡克子さんをお招きし、「生きている喜び」という題でご講演をいただきました。

柳岡さんは生まれながらの障害を持たれていますが、ご自身の前向きな生き方が紹介され、生徒たちに生き方のご示唆をいただきました。

人は一人で今まで育ってきたのではない、家族の方や周りの方々の支えがあったからこそで、感謝をしなければならない、「あいさつ」は あかるく、いつまでも、人よりさきに、つづけるということ、

ありがとう、いただきます、うれしい、えがお、おかげさまで、この「あいさつ」を大切にしたいと話がありました。

生徒たちは「生きている喜び」について、改めて振り返る機会になったのではないかと思います。

◇世界遺産サミットに参加しました

11月13日、紀南文化会館で開催された、「第2回世界遺産サミット」で、本校生徒9名が次世代の取組として、熊野古道語り部ジュニア英語バージョンで発表をする機会を得ることができました。

世界遺産を有する海外の関係者、自治体の関係者等が多数出席する中、生徒たちは緊張しながらも、校区の「芳養王子、一里塚、潮ごり浜、出立王子、道標」、田辺の三大偉人等、映像を使いながら紹介しました。生徒たちは落ち着いて、見事に発表し参加者から大きな拍手をいただきました。

◇プロムナードコンサートを開催しました

11月14日、紀南文化会館にて、第18回明洋中学校吹奏楽部プロムナードコンサートを開催したところ、約600名の方々にご来場いただき、盛会に開催することができました。

ご来場いただきました地域、保護者の皆さま方にはお礼を申し上げます。また、本コンサートを開催するにあたり、たくさんの方々からご支援ご協力をいただきましたこと、あわせてお礼申し上げます。

吹奏楽部員たちは、早朝や放課後の練習、また休日を返上しての練習で積み上げてきた成果を一生懸命、披露させていただきました。

コンサートでは、様々な工夫した演出もあり、部員たちもご来場いただいた方々も共に楽しむことができました。

◇県駅伝競走大会に出場しました

11月15日、紀美野町にて開催された、和歌山県中学校駅伝競走大会に本校生徒たちが出場しました。

新人戦が終了後、全校生徒に希望者を募り、駅伝部を発足させ取組を始めました。放課後、各自が所属している部活動を終了後、練習を積み重ね当日の大会に臨みました。

その結果、男子は総合3位入賞、女子は29位と健闘しました。男子は11月29日（日）に奈良県橿原市総合運動公園で開催される、近畿中学校駅伝競走大会に出場することになりました。

